

高齢化したマンション居住者に地域の支え合いの仕組みを！

みずほサポートクラブ

築45年のマンション： 5階建て7棟240戸

「建物の老朽化」と「居住者の高齢化」
エレベーターなし 70歳以上45%

一部の上層階居住者は転居

日常生活を営む上での困難性の増加

- ・階段の昇降に難儀する方の増加(ごみ出し、買物等が辛い)
- ・1人世帯の増加
- ・おしゃべりの減少
- ・年金生活者の増加
- ・出歩かない方の増加
- ・病気・介護者の増加

終の棲家とする方への支援の必要性

みずほサポートクラブ設置(平成24年)

()は令和3年度実績

《日常生活支援活動—1》

- 病院等への送迎(540件)



- ごみ等の運搬(43件)



- 網戸・障子の張替(20件)



- 洋服の直し・縫製(235件)



《日常生活支援活動—2》

- 家具の移動(1件)
- 病院等の同行(32件)
- 自転車虫ゴム交換(1件)
- 車いすの貸出し(10件)
- その他依頼事業(12件)

《協力・サービス活動》

- 共同募金活動(7回)
- 障がい者作業所からの お菓子等の購入(3回)
- AEDの整備
- 各種相談応需 など

《主催活動》⇒安否確認、健康保持、おしゃべりの場の確保

- 喫茶すまいる(サロン活動:月2回開催)(883人分提供)
コロナ禍ではテイクアウト(コーヒー+お菓子=無料)で開催



(募金箱設置)

- ラジオ体操(4200人)

- 季節の花々等鑑賞会(3回)



※コロナ禍では、健康・福祉講演会、歌声喫茶、落語を聞く会、住みよしみずほハイツへの勉強会を中止

■連絡先 みずほサポートクラブ 会長 谷村 隆「uhg02064@nifty.com」